

気象ビジネス推進コンソーシアム (WXBC) 会員の皆様

平素よりお世話になっております、  
WXBC 事務局です。

人材育成 WG、新規気象ビジネス創出 WG の活動も開始され、今後の活動について熱い議論が交わされております。更に議論を深めていき、気象ビジネス市場の拡大を強く推進していきます。

さて、今回のニュースレターVol. 4 の内容は以下のとおりです。

---

I N D E X

---

1. 第3回運営委員会が6月14日(水)に開催されました。
2. シンポジウム『気象衛星ひまわり～宇宙の最先端技術が切り拓く未来～』を7月22日(土)に開催します。
3. 7月4日(火)から防災気象情報の改善、新たな情報提供が開始されます。
4. 第2回WXBCセミナーの開催日が決定しました。

---

1. 第3回運営委員会の開催

第3回の運営委員会が6月14日(水)に開催されました。

第3回運営委員会では、第2回運営委員会で決定した事項を踏まえ、以下の事項が審議されるとともに、人材育成 WG、新規気象ビジネス創出 WG の進捗が報告されました。

①気象ビジネス推進コンソーシアム細則の承認

第2回運営委員会での指摘を踏まえた修正を行うこととし、承認されました。細則は HP に掲載されておりますので、ご確認ください。

<気象ビジネス推進コンソーシアム 細則>

<http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/saisoku.pdf>

②広報担当の選出

広報担当の運営委員として、ヤフー(株)の田中委員が選出されました。今後、WXBC のプロモーション等について検討を進めていきます。

③人材育成 WG、新規気象ビジネス創出 WG メンバーの参加承認

人材育成 WG への(一財)日本気象協会、(株)日立製作所の参加及び新規気象ビジネス WG への日本電信電話(株)、(株)日立製作所の参加が承認されました。

審議事項に加え、人材育成 WG、新規気象ビジネス創出 WG の議論が報告され、今後の活動の方向性について議論が行われました。

※両 WG の主な議論については、運営委員会の資料に記載されております。

報告事項、資料等についてはこちらをご参照ください。

<http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/steeringcommittee/index.html>

なお、近日中に議事概要を公開する予定です。

## 2. シンポジウム『気象衛星ひまわり～宇宙からの最先端データが切り拓く未来～』のお知らせ

ニューズレター Vol. 2 でお知らせしておりました、シンポジウムのご案内です。

静止気象衛星ひまわり初号機が打ち上げられてから 40 年。この節目の年を記念して、シンポジウム『気象衛星ひまわり～宇宙の最先端技術が切り拓く未来～』を平成 29 年 7 月 22 日（土）に開催します。

講演では、40 年間にわたるひまわりの歴史について振り返ります。ミニプレゼン&パネルディスカッションでは、様々な分野における新世代の静止気象衛星ひまわり 8 号・9 号の利活用の現状と可能性についてパネリストから紹介いただき、ひまわりが切り拓く未来に思いを馳せます。

WXBC は気象庁及び気象友の会とともに共催者として参画いたしますので、WXBC 会員の皆様には、可能な範囲でシンポジウム開催のお知らせページ（URL：[http://www.jma.go.jp/jma/press/1706/23b/20170722\\_symposium.html](http://www.jma.go.jp/jma/press/1706/23b/20170722_symposium.html)）を周知いただく等、ご協力いただければと思います。また、会員様にもご参加いただければ、最新の気象衛星ひまわりについてお知りいただく良い機会になると思います。

### ○開催概要

- (1) 日時：平成 29 年 7 月 22 日（土） 13 時 30 分～16 時 00 分（開場 13 時 00 分）
- (2) 場所：一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内）
- (3) 定員：450 名（事前申込制・先着順・参加費無料）
- (4) 内容：
  - ・基調講演「気象衛星ひまわりと共に」
  - ・講演「宇宙から地球を見つめて 40 年～静止気象衛星「ひまわり」～」
  - ・ミニプレゼン&パネルディスカッション「新世代の静止気象衛星の利活用」

※詳細については、気象庁ホームページ内のシンポジウム開催のお知らせページや、添付しておりますパンフレットをご参照ください。

○参加方法

参加を希望される方は、平成 29 年 7 月 19 日(水)までに下記 URL からご応募ください。  
定員になり次第募集を締め切る場合がございますので、あらかじめご了承ください。

【参加応募 URL】

<https://omc.tokyo/jmahimawari/input.html>

【本件に関するお問い合わせ先】

気象庁 観測部 気象衛星課 03-3212-8341 (内線 2275)

3. 7 月 4 日 (火) から防災気象情報の改善、新たな情報提供が開始されます。

気象庁では、平成 29 年 7 月 4 日 (火) から、雨による災害発生の危険度の高まりを評価する技術(土壌雨量指数、表面雨量指数、流域雨量指数)を活用して、大雨・洪水警報及び大雨特別警報を改善するとともに、「大雨警報(浸水害)の危険度分布」及び「洪水警報の危険度分布」の提供を開始します。最新の気象情報に留意いただき、災害が発生するような気象状況では、時間をおって段階的に発表いたします気象情報、注意報、警報等と合わせて、これら「危険度分布」も活用ください。

詳細は「気象庁ホームページにおける危険度分布の掲載ページ」をご確認ください(URL は下記参照)。

○改善・提供開始日時

平成 29 年 7 月 4 日 (火) 13 時 ※ 悪天等により延期することがあります。

○気象庁ホームページにおける危険度分布の掲載ページ

大雨警報(浸水害)の危険度分布

<http://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html>

洪水警報の危険度分布

<http://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>

「警報の危険度分布」の解説ページ

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/riskmap.html>

4. 第 2 回 WXBC セミナーの開催日決定

ご好評いただきました WXBC セミナーの第 2 回を 7 月 26 日(水) 13:00~15:25 に気象庁にて開催いたします。詳細は人材育成 WG で検討しておりますので、決まり次第ご案内します。